

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和6年 6月 29日	
東京都知事 殿	
提出者 住 所 東京都港区芝浦一丁目2番3号 氏 名 株式会社 L S I メディエンス 代表取締役社長 内野 健一 電話番号 03-5994-2158（担当：河合 彰） 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 L S I メディエンス 志村中央総合ラボラトリー
事業場の所在地	東京都 板橋区 志村三丁目 30番 1号
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	その他の医療に付帯するサービス業（医療に係る検体検査）
②事業の規模	売上収益 892億円（2024年4月期）
③従業員数	2,800名（2024年03月31日現在、連結）
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	①廃棄物は専用容器に梱包（個別にQRラベル貼付）。②特管産廃廃棄物倉庫へ搬入。③特管産廃収集運搬委託業者が個々のQRラベルを専用リーダーで判読し、その判読個体を回収すべき業者であるかを照会。④搬送車輛への搭載が終了し処分場へ運搬する時に搭載物情報をASPに送信。⑤処分場で荷降ろしする際に処分場職員が個々のQRラベルを専用リーダーで判読して廃棄物が正しい処分場に持込み出来ているかを照合。排出事業者から搬出した廃棄物種類と数量が正しく荷降ろしされたかをASPへ照会する。⑥感染性廃棄物・引火性廃油・有害廃油は「焼却」。酸・アルカリは「中和」。有害廃酸は「無害化・中和」。いずれも再資源化。

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

- (管理体制図)
- 特別管理産業廃棄物管理責任者：プロセス技術戦略部施設管理グループ
 - 廃棄物管理担当者：設管理グループ員
 - 日本産業廃棄物処理振興センター 講習会を受講
 - 企業環境リスク解決機構 産業廃棄物適正管理能力検定試験 受験
 - 全国産業廃棄物連合会 講演会を聴講
 - 株式会社クレハ環境「排出事業者責任に係る講演会」を聴講し意見交換
 - 感染性固形物搬出容器の質向上（段ボール箱：厚手段ボール。ビニール袋：特注厚手ビニール2枚重ね。液体漏れ防止シート：介護用大型吸水シート）。

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	排 出 量	2.43 t	0.30 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	排 出 量	2.52 t	0.31 t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和5年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
排 出 量	2.60 t	884.50 t	0.58 t	－ t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
排 出 量	2.70 t	919.88 t	0.60 t	－ t

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 5 年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
排 出 量	0.08 t	－ t	－ t	－ t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
排 出 量	0.08 t	－ t	－ t	－ t

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和 5 年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類				
排 出 量	－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類				
排 出 量	－ t	－ t	－ t	－ t

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

(第3面)－2

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t

(第3面)－3

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	全処理委託量	2.43 t	0.30 t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.43 t	0.30 t
	再生利用業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面) - 2

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
全処理委託量	2.60 t	884.50 t	0.58 t	- t
優良認定処理業者への処理委託量	2.60 t	884.50 t	0.58 t	- t
再生利用業者への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者への処理委託量	- t	808.20 t	- t	- t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	76.30 t	- t	- t

(第4面)－3

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	－ t	－ t	－ t	－ t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
全処理委託量	0.08 t	－ t	－ t	－ t
優良認定処理業者への処理委託量	0.08 t	－ t	－ t	－ t
再生利用業者への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t

(第4面)－4

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類				
自 ら 埋 立 処 分 を 行 っ た 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

【目標】

特別管理産業廃棄物の種類				
自 ら 埋 立 処 分 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

特別管理産業廃棄物の種類				
全 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t

(第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃酸
	全 処 理 委 託 量	2.52 t	0.31 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	2.52 t	0.31 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	- t	- t
	認定熱回収業者 への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	890.47 t	
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(第5面)－2

【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃油（廃溶剤）	汚泥（金属等を含むもの）
全 処 理 委 託 量	2.70 t	919.88 t	0.60 t	－ t
優良認定処理業者 への処理委託量	2.70 t	919.88 t	0.60 t	－ t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者 への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－ t	79.35 t	－ t	－ t

(第5面)－3

【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類	廃酸（金属等を含むもの）	廃アルカリ（金属等を含むもの）	廃水銀等	
全 処 理 委 託 量	0.08 t	－ t	－ t	－ t
優良認定処理業者 への処理委託量	0.08 t	－ t	－ t	－ t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者 への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】				
特別管理産業廃棄物の種類				
全 処 理 委 託 量	－ t	－ t	－ t	－ t
優良認定処理業者 への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者 への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－ t	－ t	－ t	－ t

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入すること。その量が50トンを超える者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。